ＥＰＳ（心臓電気生理学的検査）を受ける方へ

患者氏名　＿＿＿＿＿＿＿＿＿様

カテーテルを用いて、心臓内の電気信号の流れを確認し、不整脈を人為的に誘発することで不整脈の起こる仕組みを診断し適切な治療法を選択する検査です。

退院基準：①穿刺部の出血がない　　②発熱がない

特記事項：

	外来	入院当日（　/　）	治療当日（検査前）（　/　）	治療当日（検査後）	治療後1日目（　/　） 退院日
検査・ 治療・ 処置	●血液検査 ●胸部ﾚﾝﾄｹﾞﾝ撮影 ●心電図検査 上記の検査を行います。 	●外来で検査を受けていない場合、 入院時に検査を行います。 ●入院時検温に伺います。 ●身長･体重測定を行います。 ●医師の指示により心電図モニターを装着する場合があります。 ●リストバンドを付けます。	●治療前に検温に伺います。 ●青い検査着に着替えていただきます。 下にシャツや肌着は着ないで下さい。 ●治療前より点滴をはじめます。 ●お手洗いをお済ませください。	●検温及び観察に伺います。 ＊帰室時 ＊1時間後 ＊3時間後 ＊安静解除時 ※医師の指示により何度も伺うこともあります。 ※足・肘の管が抜けた後は1時間おきに3回伺います。 ●心電図モニターを装着します。 ●出血や腫れがありましたらお知らせください。	●血液検査 ●心電図検査 ●検温にうかがいます。 ●心電図モニターをはずします。
薬剤		**●普段内服しているお薬がありましたらお知らせ下さい。** ●中止していただくお薬があればお知らせします。 それ以外のお薬はいつもどおり飲んでください。 ●内服は看護師管理になります。	□午前治療の場合 7～9時頃から点滴を始めます。 □午後治療の場合 11時頃から点滴を始めます。 ●中止する薬が、 ある（　　） なし 治療前日にお知らせします。	●検査後も点滴を継続します。 基本的には点滴は安静解除後に終了します。 （病状によって異なります）	
安静度・ リハビリ テーション	●普段通りの生活ができます。	●病棟内歩行できます。		●足から治療の場合、４時間程度の安静になります（病状によって異なります。） その後医師の指示により安静解除となります。 それまで出血予防の為，穿刺部位の下肢を固定します。	●病院内歩行できます。
排泄	●制限はありません。		●治療・安静が長時間になるため、尿の管を入れさせていただきます。不都合がある場合は申し出てください。	●ベッド上安静の時は、ベッド上での排泄になります。	●制限ありません。
清潔	●入浴できます。	●足の付け根の毛剃りを行います。	●時計、指輪等のアクセサリー、 入れ歯、眼鏡、化粧、 マニュキア、コンタクトレンズ は外してください。 	●入浴できません。	●シャワー浴できます。
食事・ 栄養管理		●普通食になります。 医師の指示で治療食になる場合もあります。	●午前に治療される方の朝食は延食です。 ●午後に治療される方の昼食は延食です。	●検査後から食事は可能です。 詳しい時間については、お知らせします。	
説明・ 指導・ 教育	●治療・同意書の説明を行います。	●病棟の案内をします。 ●治療前後の経過について説明します。 （医師・看護師） ●薬剤師から薬の説明があります。 		●足の付け根にある圧迫玉は安静解除時医師がはずします（場合によっては翌朝となります） ●治療後基本的には元の部屋への帰室となります 病状によっては集中治療室に入ります。	●看護師から退院の説明をします。 □次回外来受診日 □内服説明